

畳み込みニューラルネットワークを用いた、マンモグラフィの自動読影判定に関する多施設共同研究

この研究は、通常の診療で得られた記録（診療録、画像）を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

1. 研究の対象

当院で乳腺疾患の治療や手術を受けられた方で、その際にマンモグラフィ撮影をされた方。

2. 研究目的・方法

この研究は、マンモグラフィの画像での自動読影判定（いわゆる AI 判定）を行うために、これまでのマンモグラフィ像を「畳み込みニューラルネットワーク」(ディープラーニング技法の一種)に入力して病変の画像特徴を学習させるために行います。

本研究では患者さまの情報を診療録から取得し、画像は当院で保管している患者さまのマンモグラフィ画像を利用し、実施いたします。

研究期間：当院施設長承認後～2019年12月31日

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「7. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録から以下の情報を取得いたします。

年齢、性別、診断名、病理組織結果、等

5. 外部への情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。使用に際しては患者さまを特定する氏名やカルテ番号を、当院にて別途設定する被験者識別コードに変え、データの取り扱い、また、外部への情報提供の際も全て、この被験者識別コードにて管理します。被験者識別コード対応表は、当院の個人情報管理者が保管・管理します。

6. 研究組織

本研究はKBOGが計画、実施するもので、KBOGとはKanagawa Breast Oncology Groupの略号でNPO法人神奈川乳がん研究グループです。KBOGの事務局は東海大学医学部 乳腺・内分泌外科にあります。

本研究では、以下の病院が参加して実施しています。

東海大学付属病院	乳腺・内分泌外科	教授	徳田 裕
聖マリアンナ医科大学病院	乳腺・内分泌外科	教授	津川 浩一郎
聖マリアンナ医科大学ブレスト&イメージング 附属クリニック		院長	福田 護
横浜市立大学附属市民総合医療センター	乳腺・甲状腺外科	部長	成井 一隆
北里大学病院	乳腺・甲状腺外科	科長	仙石 紀彦
神奈川県立がんセンター	乳腺・内分泌外科	部長	岩崎 博幸
大船中央病院	乳腺センター	センター長	大淵 徹
横浜労災病院	乳腺外科	部長	千島 隆司
湘南記念病院	乳癌センター	センター長	土井 卓子
みなと赤十字病院	乳腺外科	部長	清水 大輔
横浜旭中央総合病院	乳腺外科	部長	櫻井 修
東海大学付属八王子病院	乳腺・内分泌外科	教授	鈴木 育宏
横浜栄共済病院	外科	部長	俵矢 香苗
東京医科大学病院	乳腺科	科長	石川 孝
湘南鎌倉総合病院	乳腺外科	医長	永田 好香

データセンター：湘南記念病院 乳がんセンター

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

湘南鎌倉総合病院 乳腺外科 医長 永田 好香

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370 番 1

電話：0467-46-1717 Fax：0467-45-0190

研究代表者：東海大学付属病院 乳腺・内分泌外科 徳田 裕

(2019年10月10日作成)